



# 成長の軌跡 市制50年の あゆみ

Path of Our Growth  
Fifty-Year History of the Municipality



昭和40年代 発展する市街地



昭和53年 第1回尾張旭まつり開催



昭和56年 文化会館オープン

昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和49年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年																								
12月	3月	4月	8月	11月	1月	4月	7月	4月	2月	8月	9月	11月	1月	1月	4月	3月	4月	4月	6月	10月	12月	2月	9月	10月	3月	10月	12月	4月	4月	8月																								
●尾張旭市誕生(人口34,253人、初代市長は松原定治氏、市の木にくすのきを制定)	●尾張旭市誌発刊	●初の市議会議員選挙を実施	●消防署設置(庁舎完成)	●「こみ焼却場(晴丘センター)完成	●尾張旭首頭を発表、城山野球場オープン	●城山公園にテニスコート・弓道場完成	●総合体育館オープン	●野外趣味活動施設「城山レストハウス(旭城)オープン	●人口5万人を超える	●第1回尾張旭まつり開催	●勤労青少年ホームオープン、第1回城山公園さくらまつり開催	●市民プールオープン	●保養センター「尾張あさひ苑」オープン	●市民憲章制定、市の花に「ひまわり」を制定	●図書館オープン	●円空仏など3件を市文化財として初指定	●文化会館オープン	●旭平和墓園完成	●身体障害者通所授産所「くすの木苑」開所	●旭ヶ丘テニスコート・キャンプ場オープン	●全国高校総体(フencing)開催	●中央公民館オープン	●移動図書館車「ひまわり号」の市内運行開始	●二代目市長に朝見政富氏、下水処理施設「東部浄化センター」完成	●第1回市民ジョギング大会開催	●愛知県森林公園が「森林浴の森百選」の一つに選ばれる	●婦人消防クラブ発足	●城山公園「彫刻の森」の整備スタート	●晴丘運動広場オープン	●初の「こみゼロ運動」実施	●市のイメージソング「MY CITY」ふるさと」完成	●東部市民センターオープン	●南ランドオープン	●スカイワードあさひオープン	●旭南線全線開通	●名鉄瀬戸線尾張旭駅移転、同駅前広場完成、国体馬術競技会開催	●名鉄瀬戸線印場駅完成	●第1回尾張旭市生涯学習フェスティバル開催	●渋川福祉センターオープン	●市役所北庁舎完成	●環境事業センターオープン	●どうだん亭オープン	●シンボルロード全線開通	●下水道処理施設「西部浄化センター」完成	●保健福祉センター完成、名鉄瀬戸線三郷駅南改札口開設	●三代目市長に谷口幸治氏	●子育て支援センターオープン	●ファミリーサポートセンターオープン	●長池のマメナシ・アイナシ自生地、吉賀池湿地を市天然記念物に指定	●愛知県森林公園南門を開設	●WHO健康都市連合への加盟承認	●都市計画道路平子線アンダーパス開通	●健康都市宣言「健康の日」を制定	●市イメージキャラクター「あさひ」誕生



昭和60年 移動図書館車「ひまわり号」運行開始



昭和58年 高校総体フェンシングの会場に



昭和45年 市制施行当時の市役所



昭和40年代 当時の尾張旭駅前





平成26年 「多世代交流館いきいき」オープン



平成23年 「おいしい紅茶の店 店舗数日本一(人口当たり)」に認定



平成16年 WHO健康都市連合への加盟承認



平成12年 シンボルロード全線開通



平成28年 愛知県消防操法大会を開催



平成31年 都市計画道路霞ヶ丘線開通



令和2年 市制50周年記念式典を開催

平成30年	7月
平成31年	5月
令和元年	4月
令和2年	2月
令和3年	3月

- 初の女性消防団員誕生
- 情報発信拠点「尾張旭まち案内」オープン
- 名鉄瀬戸線旭駅前駅リニューアル
- 5代目市長に森和実氏
- 都市計画道路霞ヶ丘線開通
- 「文化会館」リニューアルオープン
- 第70回全国植樹祭が愛知県森林公園で開催
- 本市出身の女優、青木さやかさんに市制50周年PR大使を委嘱
- 「第9回健康寿命をのばそう！アワード」の生活習慣病予防分野で「スポーツ庁長官優秀賞」を受賞
- 市制施行50周年記念式典を開催
- 「新型「コロナコールセンター」」の開設
- 地域消防防災施設「ほんまる」オープン
- 「リサイクルひろばクルクル」移設オープン
- 日勤救急隊発足

平成17年	3月
平成18年	4月
平成19年	3月
平成20年	7月
平成21年	4月
平成22年	9月
平成23年	3月
平成24年	11月
平成25年	5月
平成26年	6月
平成27年	4月
平成28年	3月
平成29年	2月

- 愛・地球博が開催(長久手・瀬戸会場)
- WHO健康都市連合日本支部設立(本市も設立メンバーで加入、初めての「健康の日」に「第1回あさひ健康フェスタ」を開催)
- 環境事業センター内に「リサイクル広場」を開設
- 西部保育園分園を新設、民間運営を開始
- 人口8万人を超える
- 健康都市連合日本支部第3回総会・大会を本市で開催
- 瀬戸新居線(城山街道)全線開通
- 「新池交流館・ふらっと」オープン
- 「市営バスあさひ一号」本格運行
- 「どうだん亭」が国の登録有形文化財に登録
- 高齢者職業相談室が地域職業相談室にリニューアル
- 市役所で休日・夜間窓口を開始
- 尾張旭市長が健康都市連合日本支部長に就任(任期2年)
- 「あさひ安全安心メール」運用開始
- 新学校給食センター稼働
- 非核平和都市宣言
- 市役所に市営バスロータリー完成
- 旭駅前広場完成
- 「おいしい紅茶の店 店舗数日本一(人口当たり)」に認定
- 4代目市長に水野義則氏
- 「瀬戸・尾張旭消防司令センター」運用開始
- 軽度認知障がいチェックテスト「あたまの元気まる」開始
- 少年少女消防団発足
- 「おいしい紅茶の店 店舗数日本一」に認定(市県)
- 「多世代交流館いきいき」オープン
- 「城山コミュニティセンター」オープン
- 市役所まんなかの広場「あさひパティオ」オープン
- 第61回愛知県消防操法大会を本市で開催
- スカイワードあさひ星の広場オープン



令和元年 第70回全国植樹祭が愛知県森林公園で開催



平成20年 「市営バスあさひ一号」本格運行



平成17年 愛・地球博会場「尾張旭の日」開催